

# 同じ時二人で刻もう

「恋人の聖地」一の宮公園で結婚式



時計塔前で交換した指輪を披露する佐川さん夫妻（観音寺市の一の宮公園で）

若者が愛を語るのにふさわしい場所として昨秋、NPO法人・地域活性化支援センター（静岡市）が認定する「恋人の聖地」に選ばれた観音寺市豊浜町姫浜の一の宮公園で21日、公募で選ばれたカップル組の結婚式が行われた。

挙式したのは、同市柞田町、会社員佐川和裕さん（29）、美容師の鮎美さん（30）。午後5時30分、ボサノバコンサートで開式。ムードが最高潮に達し、タキシード姿の和裕さんとウエディングドレスに身を包んだ鮎美さんが、広場中央の時計塔「一の宮ドリームタワー」（高さ約10㍎）前に並び、永遠の愛を誓うと、約40人の参列者が拍手で祝

福した。二人は2003年に婚姻届を出していたが、出産などで結婚式は挙げていなかったといい、「これ以上ない景色の中で、結婚式を挙げられたのは一生誇りです」と感激していた。同公園は00年7月にオーブン。海岸線約150㍎に植えられたヤシの木が海に

沈む夕日に映え、南国のリゾート気分を味わえることから、地元の大豊商工会青年部のメンバーらが、カップルにふさわしい場所としてPRしてきた。同商工会は「恋人に限らず、あらゆる人の思い出を演出する場所になりたい」としている。